

町の防災備蓄庫(コンテナ型)が完成!



- 備蓄庫 (20ft海上ドライコンテナ)
サイズ：内寸 L 5.940×W 2.350×H 2.4162.591
床面積：14.8㎡ (4.23坪)
フレーム：耐候性鋼 壁面：耐候性鋼 床面：合板
- 基礎
凍土深度80cmを考慮した布基礎にアンカーボルトでコンテナ本体を固定



令和6年10月15日に幌延町の防災備蓄庫を役場敷地内北側(道道256号側)に新設しました。

防災備蓄庫は、旧保育所を現在も使用していますが、老朽化から地震などによる倒壊の恐れも高いことから、新たな備蓄庫の整備を目指していました。海上コンテナは、様々な天候や塩害、荷重に対する耐久性が高く、さらに安価に設置できることから、倉庫だけではなく、事務所、店舗などにも活用されており、今回の防災備蓄庫として採用しました。

今後は、その限られたスペースの中に、避難の最初の段階で必要となるようなものを考慮しつつ、備蓄するべき物品とその量を検討し、有効使用します。